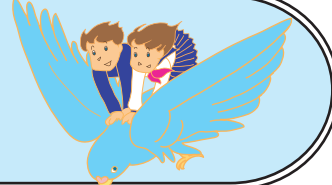


交通遺児育英会機関紙

©平成19年10月1日発行
発行・財団法人交通遺児育英会
〒102- 東京都千代田区平河町2-6-1
0093 (電話) 0 3 (3 5 5 6) 0 7 7 1
(H P) http://www.kotsujiji.com

君とつばさ



心を開き、思いのたけ語る

中部、近畿の122人が参加

19年度の「高校奨学生と保護者のつどい」が、8月24、25、26日の3日間、千葉市のアパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉と東京ディズニーランドで開催された。今年度は、中部・近畿地区2府12県から52家族122人が参加した。同じ境遇にある奨学生、保護者同士が、日ごろ胸のうちに秘めた不安や悩みを語り合い、親睦を深めた。

(2、3面に特集記事)



上で、「身体に気をつけて元気でいて」「今後は自分のことも大切にしたい」との思いやりを示していた。保護者グループでは、現在の生活、直面する問題、困っていること、さらに子どもに伝えたいことなどを課題にした。中でも深刻なのが、不登校やいじめで悩んでいる保護者の発言。また、思春期の子どもとのコミュニケーション、特に母と息子、父と娘との間ではどう接すればよいかに苦悩している声も出た。それと共に、「目標を持って、自分の道を進んで欲しい」「親は子どもによって成長させてもらっている」と、子どもの成長を楽しみにしている発言が続いた。

交通遺児育英会が、夏休みの7月下旬から8月初めにかけて実施している海外語学研修も今年で4回目。3、4週間、英語圏の国で生活をしながら貴重な体験を土産に帰国した。

語学研修の成果を土産に 英国などから31人帰国

エイ・エフ・エス(AFS)日本協会の協力によりカナダへ2人、オーストラリアへ1人を派遣した。いずれもホームステイしながら英語学校へ通い、課外活動のスポーツや行事への参加を通して、その国の歴史や文化に触れた。ホストファミリーとの生活は、最初は苦労したもの、日が経つにつれ親密な対応になんじんでいた。また、ルームメイトや同年代の世界の若者たちとの交流も初めての経験だったが、

読書家の同僚に薦められた本を求めて、久しぶりに大型店に行ってみた。フロアは広くて豪華、ありとあらゆるジャンルの新刊書が、林立する書架を埋めている。新聞で「100冊の名作」などと標榜している広告をみることもがあるが、中には首肯しかねるものもある。ただ新しく、軽くて読みやすいというだけでは名作とは言えない。古典は古いから古典なのではなく、時間が下っても、なお厳然と新しいから古典という称号を持つ。研修生が一樣に痛感したのが、やはり英語力不足。中学校から学んできてはいくものの、読み書きに重点を置く日本の教育では、リスニング、スピーキングといった言葉本来のものが身に付いていないことを実感したようだった。成田に降り立った研修生たちは、全国へ散り散りになる仲間たちとの別れをいつまでも惜しんでいた。

19年度「つどい」開く

初日は、午後1時半から開会式。穴吹俊士専務理事のあいさつに続いて、漫才師の島田洋七さんが、「赤ちゃんから学んだこと」と題して講演した。その後、奨学生は8グループ、保護者は7グループに分かれ、分科会方式による懇談会を開いた。奨学生グループでは、卒業後の進路、将来就きたい職業、育ててくれた人に伝えたいことなどをテーマに話し合った。卒業後の進路については、進学、就職は

ほぼ五分五分だが、まだ決めかねている奨学生もいた。将来の職業はそれぞれ千差万別。看護師、保育士、美容師などのほか、英語を生かして通訳やキャビンアテンダント、さらにプロのサッカー選手、大型トラック

宮崎清文理事長が死去



財団法人交通遺児育英会の理事長宮崎清文氏が、9月8日死去した。87歳。

宮崎氏は、1991年4月常任理事に、94年2代目理事長に就任した。本会設立時は、内閣総理大臣官房陸上交通安全調査室の初代室長として、各政界間の意見調整、政府内部の思想統一、財界への協力依頼などの裏方として尽力

した。理事長就任後は、林健太郎第3代会長を補佐し、理事・評議員定数の変更、組織のスリム化、奨学金貸与範囲の拡大、新しいつどいの再開、つどいを補完する相談会の開催、学生寮の入寮資格の緩和と生活環境の改善など、事業の改革と拡大、発展に寄与した。1920年、東京都生まれ。光章受賞。

今年度の相談会スタート

19年度の「高校奨学生と保護者の相談会」が始まった。初回は7月7、8日に佐賀県で、次いで9月8、9日には福井県(福井・滋賀両県合同)で実施した。



佐賀県

「大阪の短大に進学したいが、できれば関西学生寮に近い短大を選びたいので、寮のことを詳しく教えて欲しい」と、大阪市内地図持参で質問をぶつけた。



福井・滋賀県

「フリーターの娘が専門学校に行きたがっているが、奨学金は出るのか」と尋ねた。



た。いずれも、職員の回答に納得し、安心したようだ。ほかにも、来年は語学研修に行きたいとか、まもなくAO入試の結果が出るが、合格の際には進学準備金をお願いしたい、との希望を口にしている親もいた。

「早くお読みになるといいですね。出たら1カ月も経ちますわ。」ではそのうちに。ところで貴女は、ダンテの『神曲』を読みましたか?と教授。女子大生が首を振ると、「それでは早くお読みなさい。『神曲』は出てからもう600年以上も経っていますよ。」(竹田寿恵雄『哲学への招待』)▼学生寮「心塾」を訪れたとき、掲示板に9月の読書感想文の課題図書名を見かけた。遠藤周作の『海と毒薬』だった。心塾では、これまでにも常にすばらしい本ばかりを課題図書としてあげている。▼帰宅し、部屋に入ると、月の光が差し込む。本棚をのぞくと、愛おしいの秋のせいなのかも知れない。27日から読書週間。

# 悩み分かち合え、明日から頑張る

## 1日目

12時30分の受付開始にあわせて、奨学生55人、保護者など67人、総計122人の参加者が、アパホテル＆リゾートへ東京ベイ幕張に集まってきた。

午後1時30分、開会式。19年度つどいの幕開けだ。まず、穴吹俊士専務理事が、あいさつした。

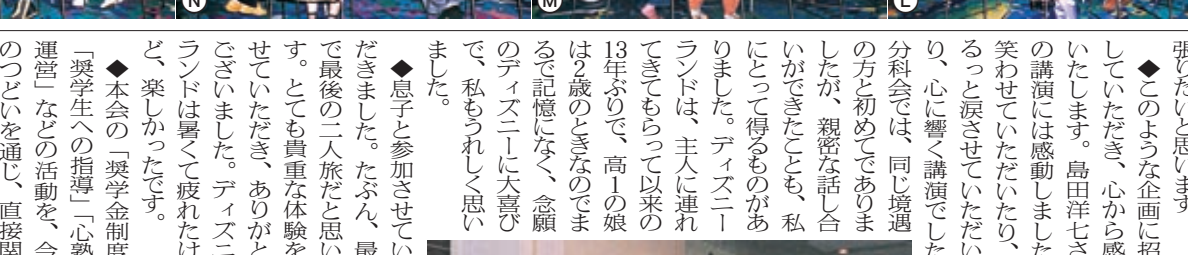
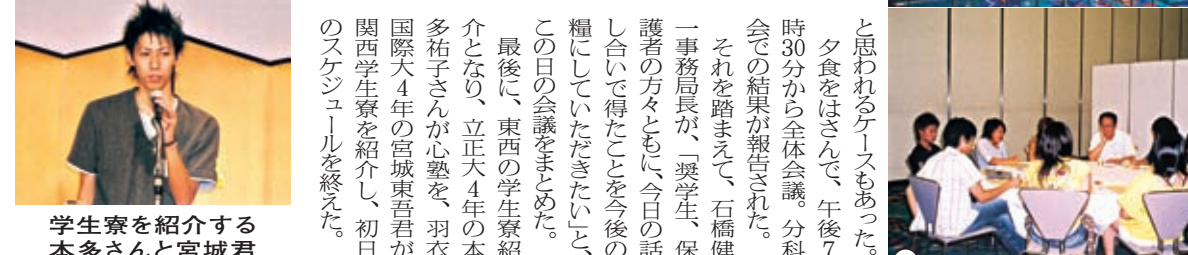
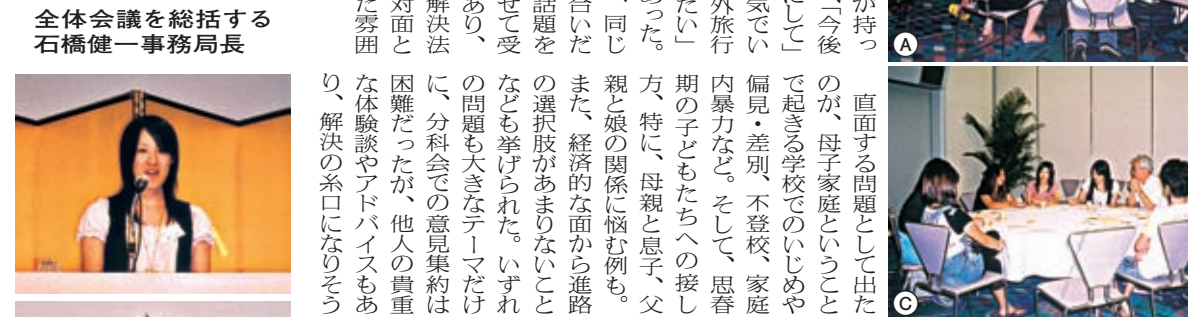
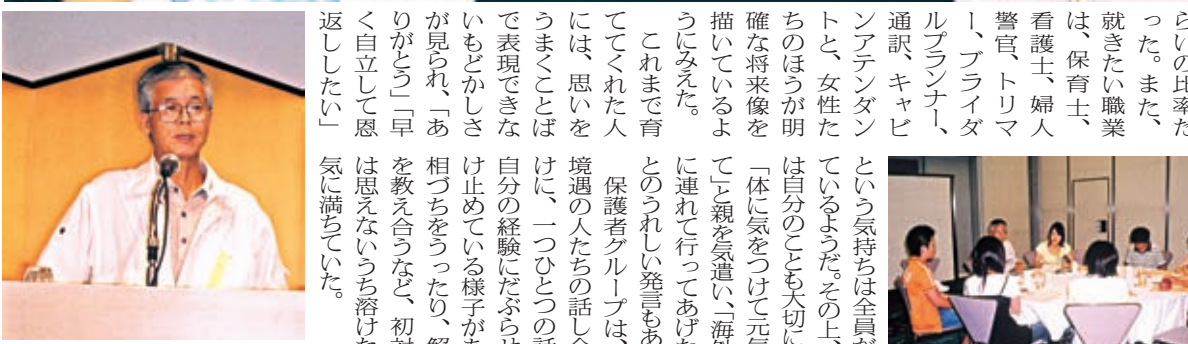
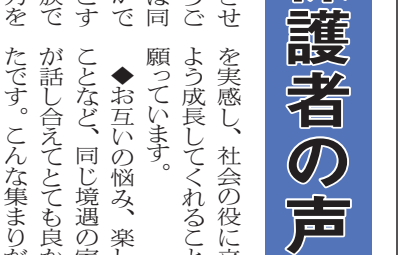
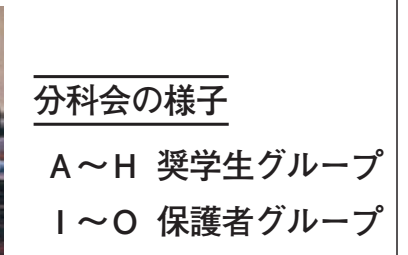
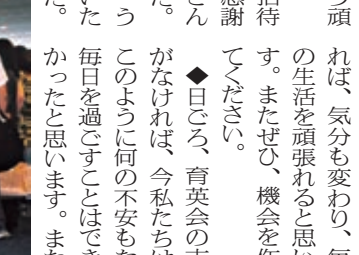
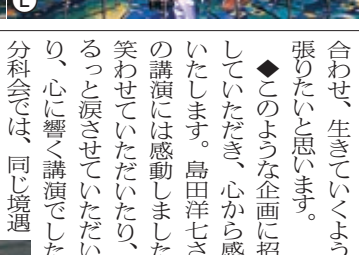
## つどい特集

「わが国は高学歴社会になっていきますので、将来を踏ら学んだこと」と題して講話と、人生を前向きに捉えるよう語り、会場を爆笑の渦に包んだ。

午後4時30分からは、奨学生8グループ、保護者7グループに分かれての分科会を開いた。

## 分科会の様子

A～H 奨学生グループ  
I～O 保護者グループ



## ことばに出せない、親への感謝



全体会議を総括する石橋健一事務局長



学生寮を紹介する本多さんと宮城君

「わが国は高学歴社会になっていきますので、将来を踏ら学んだこと」と題して講話と、人生を前向きに捉えるよう語り、会場を爆笑の渦に包んだ。

午後4時30分からは、奨学生8グループ、保護者7グループに分かれての分科会を開いた。

直面する問題として出たのが、母子家庭ということ。夕食をはさんで、午後7時30分から全体会議。分科会での結果が報告された。

それを踏まえて、石橋健一事務局長が、「奨学生、保護者の方々とともに、今日の話し合いで得たことを今後の糧にしていきたい」と、この日の会議をまとめた。

◆息子と参加させていたいただきました。たぶん、最初最後の二人旅だと思いきや、とても貴重な体験をさせていただけ、ありがとうございます。ディズニーランドは暑くて疲れたけれど、楽しかったです。

◆本会の「奨学金制度」「奨学生への指導」「心塾の運営」などの活動を、今回のつどいを通して、直接関係者の方々とお会いし、お話をすることができました。安心感が増すことができました。奨学生たちも、いろいろな人たちに支えられていること

「わが国は高学歴社会になっていきますので、将来を踏ら学んだこと」と題して講話と、人生を前向きに捉えるよう語り、会場を爆笑の渦に包んだ。

午後4時30分からは、奨学生8グループ、保護者7グループに分かれての分科会を開いた。

直面する問題として出たのが、母子家庭ということ。夕食をはさんで、午後7時30分から全体会議。分科会での結果が報告された。

それを踏まえて、石橋健一事務局長が、「奨学生、保護者の方々とともに、今日の話し合いで得たことを今後の糧にしていきたい」と、この日の会議をまとめた。

◆息子と参加させていたいただきました。たぶん、最初最後の二人旅だと思いきや、とても貴重な体験をさせていただけ、ありがとうございます。ディズニーランドは暑くて疲れたけれど、楽しかったです。

◆本会の「奨学金制度」「奨学生への指導」「心塾の運営」などの活動を、今回のつどいを通して、直接関係者の方々とお会いし、お話をすることができました。安心感が増すことができました。奨学生たちも、いろいろな人たちに支えられていること

直面する問題として出たのが、母子家庭ということ。夕食をはさんで、午後7時30分から全体会議。分科会での結果が報告された。

それを踏まえて、石橋健一事務局長が、「奨学生、保護者の方々とともに、今日の話し合いで得たことを今後の糧にしていきたい」と、この日の会議をまとめた。

直面する問題として出たのが、母子家庭ということ。夕食をはさんで、午後7時30分から全体会議。分科会での結果が報告された。

それを踏まえて、石橋健一事務局長が、「奨学生、保護者の方々とともに、今日の話し合いで得たことを今後の糧にしていきたい」と、この日の会議をまとめた。

◆息子と参加させていたいただきました。たぶん、最初最後の二人旅だと思いきや、とても貴重な体験をさせていただけ、ありがとうございます。ディズニーランドは暑くて疲れたけれど、楽しかったです。

◆本会の「奨学金制度」「奨学生への指導」「心塾の運営」などの活動を、今回のつどいを通して、直接関係者の方々とお会いし、お話をすることができました。安心感が増すことができました。奨学生たちも、いろいろな人たちに支えられていること

## 参加保護者の声

◆娘二人と共に参加させていただき、ありがとうございます。よう成長してくれることを願っています。

◆お互いの悩み、楽しいことなど、同じ境遇の家族が話し合えてとても良かったです。こんな集まりがあれば、気分も変わり、毎日の生活を頑張れると思います。またぜひ、機会を作ってください。

◆日ごろ、育英会の支援がなければ、今私たちは、このように何の不安もなく毎日過ごすことはできなかったと思います。また、分科会では、同じ境遇の方と初めてでありましたが、親密な話し合いができたことも、私にとって得るものがありました。ディズニーランドは、主人に連れてきてもらって以来の13年ぶり、高1の娘は2歳のときなのでまるで記憶がなく、念願のディズニーに大喜びで、私もうれしく思いました。





# "夢の世界"ディズニー満喫

2日目

この日は天気に恵まれ、暑く、その上、夏休み最終の土曜日といことで、奨学生の人気アトラクションは、「スプラッシュ・マウンテン」「スペース・マウンテン」「ビッグサンダー・マウンテン」のスリルとスピードが特徴のものがベスト3。保護者のほうは、「カプリの海賊」や「プーさんのハニーハント」やパレードやおとなし目のものといったところだ。

この日は天気に恵まれ、暑く、その上、夏休み最終の土曜日といことで、奨学生の人気アトラクションは、「スプラッシュ・マウンテン」「スペース・マウンテン」「ビッグサンダー・マウンテン」のスリルとスピードが特徴のものがベスト3。保護者のほうは、「カプリの海賊」や「プーさんのハニーハント」やパレードやおとなし目のものといったところだ。



## 名残を惜しみ、閉会 20人が心塾見学



最終日

若い奨学生には、2日もあれば十分友達になれる。朝食では、あちこちで仲良くテーブルを囲んでいた。夜のパレードまで満喫した。なかなかに旅行する機会が少ない親子にとって、汗をかきながら、会話の様子でホテルに帰ってきた弾み、楽しい食事はきつた。

9時から閉会式。まず、中根理事長の講話。「思春期は脳の前頭葉が成熟していくプロセスで起こる心理的現象」で、高校3年生ごろになって前頭野の機能が整い、自己同一性の確立になる、という。奨学生の年代は、勉強なり部活を夢見て、奨学生たちは熱心に見学していた。

活なり、自分に課した課題に取り組み、達成感、充実感、ハネに前向きになること、で、「自分」の足場固めの時期だ、と激励する。閉会のあいさつで、今年のことはいは幕を閉じた。

このあと、希望者20人がバスで心塾見学へ。中村塾長から塾の生活、塾生への指導、教養講座などの説明を受け、来春、塾での新生活を夢見て、奨学生たちは熱心に見学していた。

# あがる歓声、はじける笑顔



勝で当たるとは。この日は、「ほんと、一番辛かった」と、本をきくかきその佐賀のばあちゃんの話は、19年前、友人の北野たけしと食事をしたときがきっかけである。

たけしは、自分の母親は面白いという。それを聞いて、佐賀は「ばあちゃん」として話になって、佐賀、佐賀、佐賀でやってきた、育ててもらった土地。一方の佐賀は、野球推薦で入学した学校。2年で退部したけど母校だ。だから、この両校には戦って欲しくなかったのに、よりによって決

## ばあちゃんから学んだこと

漫才師 島田 洋七さん

出版社の目に留まり、文庫本となった。いま、3冊出した「がばいばあちゃん」シリーズは、国内だけで580万部を超えている。

朝6時過ぎ起きてご飯を炊いた。1回習っただけ、で、薪で炊く。小学生では覚えられないはずがない。最初の1週間は、焦げたり、硬かったり、めちゃくちゃ

●ばあちゃん語録

語録は数知れずあるけれど、基本的には、なんでもええほう、ええほうにとるわ。だから、貧乏やったけれど、めっちゃめっちゃ

「人はまず働け。働けばまず米、味噌、しょうゆ、友達、信頼がついてくる。」

「人生は死ぬまでの暇つぶし。暇つぶしには仕事がいっぱい。学校に、仕事に頑張ってください。」

◆今回、他県の方々とお会いできたことが心強く感じました。日々、周りの友人たちとなら変わらなく、い参加体験となりました。

### 参加保護者の声



◆高校、短大とお世話に、ありがとうございました、ありがとうございました、ありがとうございました。

◆よい経験をさせていた、ありがとうございました、ありがとうございました、ありがとうございました。

◆息子、短大とお世話に、ありがとうございました、ありがとうございました、ありがとうございました。

◆息子、短大とお世話に、ありがとうございました、ありがとうございました、ありがとうございました。

◆息子、短大とお世話に、ありがとうございました、ありがとうございました、ありがとうございました。

貴重な経験を胸に目標へ前進



海外語学研修特集

ヒースロー空港の外の空気がほんのりとワイルドな香り...

感動と驚きの3週間 今後の人生のプラスに...



印象的ウエイマスの海 仮装パーティーにも参加...

オレから視点で、イギリスと日本の最大の違いは...

大きく広げた友情の輪 「英語力不足」学習意欲も

この語学研修で、学校で決して教わるのとは違う...

私の語学研修は終わらない エジプトの歴史を知ることができた...

（北海道・金村美穂）多くの人の親切に助けられた...

よき人間関係は積極対応から



兵庫県・浦川真樹

海外語学研修の出発点は成田空港だが、ここが起点だと思...

肌でふれた異文化の魅力



私はレドディアに行きました。将来、保育士になるために...

ファザーが「あなたは私の娘」 優れたホストファミリー...

（神奈川県・松本由美）家族の一員として認められた...

家族と離れた寂しさ 食生活の違いにびっくり



僕が1カ月というカタマで留学体験の中で学んだことは数多くあります...

カナダ 驚いたもので、日いろいなところに行き見守られていきます...

オーストラリア 私は7月27日から約4週間、South Australiaにある...

（福岡県・小池寛）初日、最初のプログラムはハイキング...

（兵庫県・高橋奈奈）多くの人の親切に助けられた...

あしながおじさんのお便り

自分も交通事故に遭いました。がたく思っています...

自分に気合い入れ仕事へ 生活の苦しさを感じて...

あしながおじさん募集 学生寮「心塾」のサマーキャンプも4年目...

夜は語り合いの時間も 心塾 今年も山梨でキャンプ...



（徳島市・S.O.S）学校に行きたくても行けない気持ちがあるから...

# 先輩

## お元気ですか

今年の夏はことのほか暑かった。おかげで、ついつい冷たいものを伸ばし、汗が乾いたもの。街角の自販機のお世話になった人も多いことだろう。

今回の先輩は、自動販売機メーカーで、設計・開発に携わっている大塚啓明さん(28)。上州・赤城山の山すその、広大な(株)サンデン赤城事業所を訪ねてきた。

勤務先は、「冷やすことと暖めること」のトップメーカーで、メインがカーエアクンシテム。そのほか飲料・食品などの自販機、冷凍・冷蔵ショーケースなどの店舗機器、住まいの暖房、空調、環境機器などの住環境機器などを製造・販売している。

「自販機の国内シェアは約25%で、松下電器と2位争いをしています」と、明るく語る大塚さんは、まだ入社2年半の新人社員だ。「自分でへましては先輩に指摘されまして……。3日に一度ぐらいやめたいと考えることも」と口にするが、石の上にも3年、今が踏ん張りどころなのかもしれない。

この会社で製造している自販機には、清涼飲料、乳飲料、菓子などの物販機、それにコーヒー・お茶の4タイプがある。大塚さんは清涼飲料の最終段階、すなわち、商品一本、一本を間違った状態で出荷するのを防ぐための最終検査を担当している。日ごろ、何気なく世に

なっている自販機は、年々マイナーチェンジを繰り返している。数年に一回はモデルチェンジする。また、注ぎたときのクリームがあり、文側の飲料メーカーは、一つの器械に10種類以上の製品を同時に作ることができるようになっている。必ず、商品が出ないとか、多く出すとかのクレームがあり、その原因は、商品の滑りやすさや、意図しない動作などが多く見られる。大塚さんは、都立白鷺高校卒業後、拓殖大学工学部機械システム工学科を経て、同大学大学院工学研究科に進学し、流体

ソコも、今ほど普及してはいなかった時代でしたが、飛びついていましたから、意図しない動作は、意外に多い。機械好きの大塚さんは、都立白鷺高校卒業後、拓殖大学工学部機械システム工学科を経て、同大学大学院工学研究科に進学し、流体

大塚さんは、毎回おなじルーチン作業だとモチベーションが下がるといって、新しい試験機を作るのが楽しいという。こんな性格は、彼が小学6年生のときに亡くなった父親の影響かもしれない。

「高校の古文の先生をしていただく父は、車やオートバイが大好きでした。パ

力学を修めた。コンピュータシミュレーションで空気流を研究したという。そのため、入社したこの会社では、カーエアコンのセクションに配属されるかと思っただけだが、案に相違して自販機部門。そこで

のときの状況をこう語る。「あまり人付き合いのうまいくない自分ですが、個性と個性がぶつかる塾生活は面白かったです。会社や学校で、嫌いな奴とは顔を合わせないようにはできます。24時間一緒に生活して



### 〈略歴〉

埼玉県鳩ヶ谷市生まれ。2003年、拓殖大学工学部機械システム工学科卒業。05年、同大学院工学研究科機械システム工学専攻・博士前期課程修了。同年、サンデン株式会社入社。赤城事業所CVA開発部・CVA開発グループ勤務。28歳。

## 自販機開発に携わり、2年半 車・ロボット、生来のメカ好き

趣味は、スポーツも好きだけど、それより車いじりとロボットづくりだという。父親から譲り受けた愛車は19年も経つ古い年式のものだが大事に使っている。ロボットは、会社のクラブで、10人ほどの仲間と約40、50センチの2足歩行人型ロボットを製作し、ロボット大会に参加できるように頑張っている。

毎回100組以上の参加者があるロボット大会は、予選で縄跳びとかキャッチボールなどのデモンストレーションを行い、それに勝ち進むと格闘技の決勝トーナメントとなる。参加者は、個人もあれば企業チームもある。大塚さんの仲間も、企業の、いわばプロの集団だけに、下手なものでは、出場できない辛さを抱えて、研究しているのだ。

このように、根っからの機械好きの若い彼は、「エンジニアは、夢を具現化する仕事だ」と断言する。しかしながら、現実の仕事では、コストと納期で、夢に金を懸けられない悩みを直視している。

まだ社会に出て2年半、前途有望な新人の彼が、数年後、どんな話をしてくれるか、ぜひ聞きたいものだ。

情報はメッセージを視覚的に伝達するのがグラフィックデザイン。ポスターやパンフレットなどの広告デザイン、商品パッケージデザイン、書籍デザイン、本屋のレイアウト、写真などに、デザインなどのほ

意匠を考える公共デザインなどもあり、その分野は多岐にわたっています。今回はビジュアル・クリエイターコースにグラフィックデザインを学ぶ日野麻里絵さんにインタビューしました。



**わが道**  
インタビュー

**日野 麻里絵さん**

情報やメッセージを視覚的に伝達するのがグラフィックデザイン。ポスターやパンフレットなどの広告デザイン、商品パッケージデザイン、書籍デザイン、本屋のレイアウト、写真などに、デザインなどのほ



日野さんのイラスト作品「Change Of Season」

## いつかイラストの個展を



松山デザイン専門学校 2年

「高橋の地です。心引かれる焼き物です」と言っていたら、日野さんは「こり」とうなづくと「白地にあの透明な青がいいのです。」

日野さんの代表的なイラスト作品を見た方は、松山デザイン専門学校のホームページをクリックしてみてくだささい。「松山市民文化祭美術展2006」特選となつた力作が鑑賞できます。

「グラフィックデザインを学んだきっかけは、高校が軽気持でデザイン科に進みました。ところが、その3年間の勉強がとて興味深く、楽しかった。進路を決めるきっかけとなりました。知識習得の段階です。これに、DTPというパソコンですべてを行う出版システムや企業で研修を受けるインターンシップ制度も加えられています。

— 創作のイメージが浮かぶのはどんなときですか。  
日野 何気なくカクログや雑誌を見ていて、ふっと自分のイメージが触発されるアクリルカッシュを使っているのを見ていました。この絵具は油絵に似た質感が出せ

松山デザイン専門学校の要望に、即応できる人材を育成する。2年制のコミュニケーション・デザイン科に独自の教育システムにより、常に新しい感性や表現とスペース・クリエイターが求められるデザイン業界の2コースがある。

— 好きな色は何ですか。  
日野 白と黒です。線画を黒だけでの表現にこだわりたいのです。そして背景は白でなければなりません。—では好きな画家はいますか。  
日野 クリムトが好きです。ゴッホも大好きです。—油絵を描いたりすることはありませんか。  
日野 油絵はほとんど描いたことがありません。—将来、なにか目指していますか。  
日野 仕事は仕事として、別に、自分自身を表現するイラスト作品の創作は続けていきたいと思っています。特にまだテーマというものは無いのですが……。もともとはイラスト



フォークリフトの操作もお手のもの。手際よく搬入作業を進めてゆく



ハンドリフトを使って商品を納入

品専門の「乾麺部」の3部... 門があつて、南さんはこの「乾麺部」に所属している。担当責任者の田中裕司さんのもと、4トン車運転手の南さん、10トン車運転手3人、それに倉庫担当者、女子事務担当者が計7人...

# お母さんただいま奮闘中

## 石川県 白山市 南 正枝さん



▲鷺富運送本社 乾麺部▼

JR北陸本線松任駅前は、一昨年の2月、2町5村と今、再開発で大規模な工事中。そのため、降り立った印象は、どうしても殺風景な感免れられないが、目を引くのが和風の建物「千代女の里俳句館」である。松任は江戸時代を代表する女流俳人・加賀の千代女を生んだ地。その松任市が...

### 大型車級の4トン車運転 東洋水産の乾麺類を配送

南さんの勤める株式会社鷺富運送(鷺富雄代表取締役社長)は、市の中心部から東南約6キロ、国道157号から少し入った森島工業団地の中にある。創立は昭和55年、今や従業員175人、車両台数173台の北陸有数の運送会社。関連会社として、株式

### ピッキングや積み込みも 男性に混じり全部一人で

朝7時過ぎ、トラックが待ち合わせしていた場所にの大きな車体を現した。この日は、会社から特別の許可を得て、助手席に同乗させてもらうことになってい。早速、ドアを開けよじ登る。



大きな4トン車も思いのまま。後ろには仮眠ベッドもある

「もう30分遅くても込むんです。渋滞を避け農道でも細い市道でも、鮮やかに車を操る。身長157センチの南さんが、両の手の平を開き気味にしてハンドルのさばく様は、さながら舞うような仕草にも見えた。束ねた髪が窓からの朝の風になびいている。

「夢」息子を早く一人前に... それはマイカーのダッシュボードの上にある。陶器で出来ている小さなフォトプレートの中のセピア色の写真。結婚前から思いっきり甘えさせてくれたという。親からもらったことがないほどの愛情と優しさを恵んでくれたという。がっさりした体の生真面目そう

### 「母でも父でもあらねば」 悲愁の底から立ち上がる

もう12年... 以上も前のことになったというほど頑健さが、網膜から消えない。また、食べ物はのどを通らず、40度以上の高熱が続く。警察から「明夫さんも疲弊し、明夫君の事故の連絡が入り、病院へ向かった。」「あなたにはこれからの子供がいるんだよ」といわれ、目が覚めた。南さんは思った。「自分は母であり、父でもあらねばならない」と。その決意が回復に向かわせた。



事務所で(左は責任者の田中さん、手前が向さん)

食事を終... 事務所で(左は責任者の田中さん、手前が向さん) 南さん自身も今の仕事にやりがいを感じている。新潟からの仕事の帰路、4トントラックで走行中に横転、防護ブロックに激突した。最愛の人、39歳の春のこと。

二人が出会い、結婚したのは明夫さん32歳、南さんが20歳のとき。その7年後に訪れた哀し過ぎる別離だった。5歳になっていた泣き虫の明夫君は、大好きな父親を失ったショックに、火葬場で「お父さん...」と泣いて涙を流して以来、泣かない子供になってしまったのだ。



交通遺児育英会の事業に高校奨学生海外語学研修がある。毎年研修レポートには各自の体験が綴られていて、何人かの文章の末尾には「この素晴らしい三週間は、亡くなった父からのプレゼントだと思ってる」と記されている。また、一緒にあった仲間について、「同じ悲しみを抱いたことのある仲間、三週間毎日顔を合わせました。一緒に感動しました。一緒に泣きました。一緒に一番に打ち明けた。悩みを一番に打ち明けることができました。側にいてくれて心強かったです。みんな同じなのだからと思つたら勇気が出ました」

**新シリーズ** みんなで考えるメンタルヘルス③

**心を育む**

中根 晃 (元実践女子大学教授)

この年代で身につけるべき感性としては他人への思いやり、美的感覚、正義感、自己コントロールなどである。そうしたことを身につけて、ゲーム感覚や自分にとっての利害だけの行動を身につけてしまつたのが今の子どもで、今の大人にもそうした問題人物が多い。これは子どもに虐待行為を繰り返す若親や、思い通りにならないとすぐカッとして刃傷沙汰、いや拳銃沙汰をしてしまうキレる大人ばかりではない。金儲けなら何でもするとうそぶく人物、携帯電話という親の目につかない場で子どもをだまし、大金を巻き上げる不法な大人、相手を失墜させるために様々な手管を弄する不当な知識者もいる。

これは自分自身に対してこれからの道として認めておくべきかを問う仕組みを忘れているからであらうし、このシリーズの第一回に述べたスピリチュアルティの欠如である。となると宗教心を手にかけていない日本人が期せずして陥つた特有の現象かもしれない。

とても大事なものを得ることができました。それは心の底から信頼できる、かけがえない友達です。みんな交通遺児だったこともあったせい、すぐに仲良くなれました。そして誰にも相談できなかったことも素直に打ち明け合いました。話をするたびに、いつも泣いていたような気がしません。

ここにはずっと本人につきまとっていた自己否定的感情から自己肯定感へと前向きな気持ちになれたことが記されている。この事業は参加した研修生の心を育む研修としても実を結び、未来への確かな足取りを提供しているといえよう。

メンタルヘルス(精神保健)という行政施策としてはどうしても統合失調症

の予防と社会参加、自殺と関連してのうつ病の対応が中心となつてしまふが、最近報道される事件をみると、青少年はおろか、大人も心が育っていないのではなからいかならないか。ここでは脳の高機能による高度経済成長の中での大変な忘れ物だといつてよい。物事を多角的にみて判断する働きをする前頭葉の前方、前頭前野の成熟は、小学生の高学年からはじまり、成熟が完了するのが十八歳の頃で、その成熟までの心の変遷が思春期に見られる多様な心性である。



武蔵野美術大学 油絵学科2年 柿崎 愛子

**燃える青春**

**部活動拜見** 吹奏楽部

山形県私立新庄東高校2年 浅沼 美香さん (16)



「東北の十字路」と称される山形県新庄市。かつて、日本三大急流のひとつ、最上川の舟運で、日本海側と太平洋側とを結ぶ物資輸送の中心地として発展してきた街である。しかし近年は、「東根や天童にも追い越されるようになってしまったのだが、この学



大類先生の熱心な指導に、一生懸命頑張る部員たち

「転手さんがよくほめて、もう一つ活気の乏しい、静かな田舎町になっていく。今回の奨学生、吹奏楽部の浅沼美香さんが通う学校法人新庄学園・新庄東高校は、町外れの田園地帯の一角にある。夏休みのさなか、部員たちは汗だくになつて演奏に励んでいた。毎年の恒例の幼稚園慰問演奏のための練習だ」と、吹奏楽部と聞けば、通常は30人ほどの大部員を想像する。「一人ひとりが違った楽器です。一人ひとりが違った楽器です。ごまかしが利きません。他人にカバーしてもらつてはいけないんです。できるだけで自分たちで工夫し、考えさせています」と、少ない部員のやる気を高めるように使っている。

**部活、生徒会、そして家事も……**

浅沼さんの担当はフルート。高校に入つてはじめて触った楽器だ。とはいえ、彼女は「日本一の山車パレード」と豪語する「新庄まつり」のお囃子で、篠笛を小学生から5年間吹いてきた経験を持つ。だから、音を出すことすら



空き教室でパート練習に励む



慰問演奏で使う歌詞表づくり



9人のミニ吹奏楽部だけに学年差もなく、和気あいあい(前列左端が浅沼さん)

「他人に比べたいんですよ。自分からいってほしいんです。学校に進みたいんです」と、しかしながら、県内には臨床検査士になれる専門学校はないという。進学するとなると、東京近辺を探さなければならぬ。その点はものすごく厳しいです。でも、みんな楽しめてる。周りの大人に比べても、やっています。いいのかなあ、とも思っています」と、返事が返ってきた。強い意志を持って夢に立ち向かう彼女のこれからに、大いに期待したい。